

<「仙台 X-TECHイノベーションプロジェクト2022-2023」>
経営層向けAIハンズオンセミナー
「思想から実装までリアルに学ぶ人工知能」開催

日時：9月8日9:00～19:00

講師：株式会社zero to one 取締役CTO / 東北大学特任教授（客員）瀬谷 啓介

仙台 X-TECH 推進事務局（所在地：宮城県仙台市、事務局長：竹川隆司）は、AI関連ビジネスを持続的に生まれるエコシステム“AI-Ready都市・仙台”を目指す取り組み「仙台 X-TECHイノベーションプロジェクト2022-2023」（特設サイト：<https://lp.techplay.jp/sendaixtech/>）の一環として、東北・仙台企業・団体の経営層向けAIハンズオンセミナー「思想から実装までリアルに学ぶ人工知能」を、2022年9月8日9時より開催いたします。



本セミナーは、人工知能（AI）の歴史を辿りながら、機械学習、ディープラーニングといった技術の変遷と概要、さらには技術の中身について、クラウド型演習システムを用いて実際にAIのプログラミングをリアルに行いながら学ぶことができます。

昨年実施した際には「なんとなく理解していた気であった人工知能について、実際の仕組みを含めて体で理解できたことが嬉しい」「原理を簡単に理解でき、AI活用やさらなる学習のステップになった」などの評価をいただいております。経営層に必要な「感覚」や「実感値」を醸成していただけるハンズオン形式の1日集中ワークショップとなっています。

概要

- タイトル：経営層向けAIハンズオンセミナー「思想から実装までリアルに学ぶ人工知能」
- 開催日時：2022年9月8日（木）9:00～19:00
- 開催場所：仙台市内にて調整中（参加お申し込みをいただいた方には後日ご連絡いたします）
- 対象者：仙台・東北に本社、もしくは主たる事業拠点がある企業・団体の経営層
- 定員：30名（抽選制）

主催 : 仙台市
企画・運営 : 仙台X-TECH推進事務局

タイムスケジュール (予定)

9:00-9:15 集合、開始前準備
9:15-9:30 インTRODクシヨン
9:30-10:30 基礎編：人工知能とは？人工知能の全体像を俯瞰する
10:30-12:30 実践編：機械学習からディープラーニングまでシームレスに実体験
12:30-13:30 ランチ
13:30-15:00 実践編（つづき）：機械学習からディープラーニングまでシームレスに実体験
15:00-17:30 体験篇：文字認識の実践とその後の応用
17:30-19:00 まとめ：質疑応答等

参加申込方法

参加をご希望の方は、下記URLよりお申込みください。

<https://techplay.jp/event/867513>

■講師略歴

瀬谷 啓介

株式会社zero to one 取締役CTO / 東北大学特任教授 (客員)

博士 (システムエンジニアリング学)。修士 (理学)。至善館大学教授、東北大学特任教授 (客員)、慶應義塾大学特任准教授、開志専門職大学客員教授。『深層学習教科書 ディープラーニング G検定公式テキスト』、『アジャイルソフトウェア開発の奥義』、『C++ のからくり』など技術関連の著書・翻訳書多数。日本TI半導体グループ技術主任、日本AMD次世代製品開発センター部長、フィルモアアドバイザー執行役員・CTOなどを歴任。米国PMI 認定PMP。人工知能学会、情報処理学会、日本ディープラーニング協会所属。

■「仙台 X-TECHイノベーションプロジェクト2022-2023」特設サイトのご案内

「仙台 X-TECHイノベーションプロジェクト2022-2023」では、AI関連ビジネスを持続的に生まれるエコシステム“AI-Ready都市・仙台”を目指す取り組みとして各種プログラムを実施してまいります。詳細につきましては、下記の特設サイトにて随時更新いたします。

<https://lp.techplay.jp/sendaixtech/>

■事務局概要

名称 : 仙台 X-TECH 推進事務局
設立日 : 2021年9月7日
目的 : 「仙台X-TECHイノベーションプロジェクト2022-2023」の企画運営
仙台発X-TECHによる新規事業創出が生まれるエコシステムの構築
参画団体 : 株式会社zero to one
AI inside 株式会社
株式会社ミヤックス
パーソルイノベーション株式会社 TECH PLAY COMPANY
パーソルイノベーション株式会社 EIICON COMPANY

<本件に関するお問合せ>

仙台 X-TECH 推進事務局広報担当

担当 : 山崎 TEL : 070-4471-4264 Mail : press@kakelu.com